

岡崎市シビックコア地区交流拠点整備事業 事業計画書 [概要版]

- 1 土地利用計画
- 2 事業計画
- 3 施設計画
- 4 公園の整備・管理内容
- 5 地域への貢献として実施する内容
- 6 施設供用開始までのスケジュール
- 7 工事期間中の環境対策
- 8 資金計画
- 9 事業収支計画

平成28年11月21日

アイ・ケイ・ケイ 株式会社

薦井 株式会社

(1) 事業目的

◆「岡崎市シビックコア地区交流拠点整備事業」に則った街機能の整備
市の玄関口にふさわしい岡崎駅前の賑わいづくり

<エリアの伝統を継承しつつ、滞留ゾーンを整備>

北端との連携を強め、「南端に位置する交流拠点に
駅前の賑わい、みどりの情景づくり、
次世代の回遊核の整備を行います

- 1. 新たなシンボル空間を創造
- 2. 市民や地域住民が集い、交流し、語らい、癒される
- 3. 駅（都市）と公園（森）と集いの場（食）でおもてなし
- 4. 利用者すべての記憶に残る市の玄関口となる

誰もが利用できる安全な都市公園機能を維持すると共に、周辺施設、公共交通機関等、岡崎の観光関連産業の振興に寄与する新しい都市空間拠点として管理運営することを方針とします。

新しい都市空間による
岡崎エリアの都市格の向上



都心機能が満たされた
市民や地域住民の交流の場

当施設と駅、公園を連動させる施設計画
と新たな街機能の導入によりエリアの都
市格が向上。

当施設整備により駅前の集客、賑わい、
回遊性向上、交流時間の増加を見込む。

(2) 事業内容

<市民利用に寄与する複合施設の構成>

市整備の公園と一体化させ、主たる機能であるイベント&多目的ホールやレストラン&カフェ、オーベルジュからなる誘導施設と駐輪場で構成した複合施設とする計画です。

<施設構成>

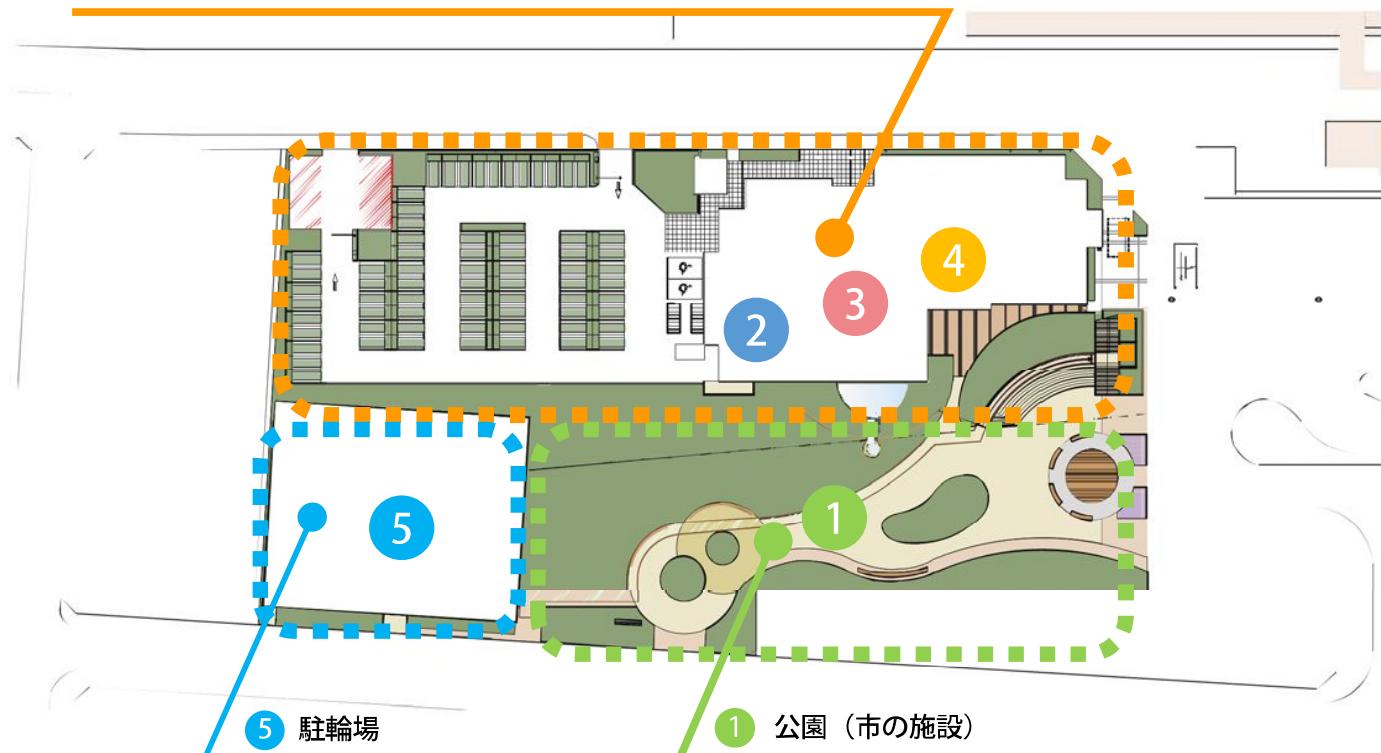


3階 ④ オーベルジュ

2階 ② イベントホール&多目的ホール

1階 ③ レストラン&カフェ

<誘導施設 フロア構成>



(3) 配置図



(1) 施設ゾーンと運営内容 ①

◆施設運営表

設施	ゾーン	運営内容	営業時間	備考
誘導施設	カフェ (1F)	<p><テイクアウトもできるカフェ> カフェテラスは一人での時間使いからちょっとした打ち合わせ等、様々なニーズに合わせての使用が可能です。交流拠点や公園に面したロケーションを活かし、駅周辺での街歩きの休憩や打合せ、くつろぎの空間として駅前の立地を活かした賑わいを演出するカフェです。また、地元食材を使った話題性のあるメニューを提供致します。約115m²の広さで、席数としては48席を予定しております。</p> <p><併設されたギャラリーサロン> ギャラリーサロンはカフェに併設されており、カフェ席の延長としてご利用頂くギャラリーには絵画を飾り、くつろぎの空間を演出致します。休憩スポットや打合せの場所としてご活用頂けます。約110m²の広さで、席数としては44席を予定しております。</p>	10:00～21:00 (オーダーストップ20:00)	定休日：火曜日 ・祝日は通常営業 ・火曜日が祝日の場合は翌日休業
	レストラン (1F)	<p><「キュイジーヌ・ジャパン」がテーマの本格レストラン> 公園の自然環境と調和した情景豊かなレストランは駅に直結した利便性の高い立地で、日々のランチや街歩きの休憩スポットとして活用頂けます。特別な記念日にも対応できる質の高いサービスを提供し、店内には調理風景を体感できるオープンキッチンを完備いたします。 約254m²の広さで、席数としては107席を予定しております。</p> <p><地産食材の魅力を伝える> 市民に愛される地元ブランドのレストランとして、地元食材の魅力を伝えるワークショップの開催（年に一回、世界料理オリンピック銀メダリストによる料理体験セミナー実施）や、地元農家とのメニュー開発など、地域に根差したレストランを目指します。</p> <p><世界で活躍するシェフによるメニューを開発> 世界料理オリンピック銀メダリストのシェフが考案する季節感あふれるメニューを提供します。フランス料理をベースとして、和の食文化を取り入れ、また自然・安心・ヘルシーな食材を使用したお料理を素敵なお皿に仕上げていきます。</p>	[平日] 11:00～21:30 [土日祝] 10:30～21:30 (オーダーストップ20:00)	定休日：火曜日 ・祝日は通常営業 ・火曜日が祝日の場合は翌日休業
	ドレスショップ (1F)	<ドレスショップ> 一生に一度の素敵な日を彩るための運命の一着に出会えるドレスショップを併設いたします。イベントやパーティーに参加される方々が必要とされた時に対応できるように致しております。 約264m ² の広さのドレスショップです。	11:00～21:00	定休日：火曜日 ・祝日は通常営業 ・火曜日が祝日の場合は翌日休業

(1) 施設ゾーンと運営内容 ②

◆施設運営表

設施	ゾーン	運営内容	営業時間	備考
誘導施設	イベントホール (2F)	<p><水とみどりの情景を一望できる吹抜けの空間、オープンキッチン併設のイベントホール></p> <p>様々な文化事業に寄与できるイベント機能として、1階のレストランやカフェとコラボレーションした地元食材を活用したイベントの実施など、飲食サービスができるホールを運営いたします。また、同フロアに会議室やVIPルームを完備し、さらにオーベルジュとの連携を図ります。加えて、岡崎の公館的な機能としての記念パーティやインセンティブパーティ、学会のレセプション・アフターコンベンションとしても活用頂き、地域交流拠点として認知、利用される運用を目指していきます。</p> <p>約333m²の広さで、着席175名、立席310名収容可能なイベントホールとなっております。</p> <p><岡崎市内の慶事の場となる「フェスティバル」がテーマのウェディング施設></p> <p>岡崎駅前に市民に愛される公園と一体化したガーデンと眺めのよいイベントホールに入々が集います。ウェディングをはじめ、発表会や祝賀パーティーなど人生で大切な瞬間を、緑豊かな公園とともに多くの人々と共有する華やかなパーティースペースや開放的なイベントホールを展開します。</p>	11:00～21:00	定休日：火曜日 ・祝日は通常営業 ・火曜日が祝日の場合は翌日休業
	多目的ホール (2F)	<p>< JAZZ の街 岡崎 の文化充実に寄り添う多目的ホール></p> <p>多目的ホールは市内の既存ホールとは違いコンパクトで文化性の高い空間を作り上げます。ミニコンサートや発表会、挙式やイベントなどご利用いただけます。岡崎市内で開催される様々なJAZZイベントと連動し、当ホールでもJAZZコンサートを主催や協力開催をしていきます。</p> <p>約184m²の広さで、100名収容可能なホールとなっております。</p>	10:00～21:00	定休日：火曜日 ・祝日は通常営業 ・火曜日が祝日の場合は翌日休業
	宿泊施設 (3F) (オーベルジュ)	<p><高質な佇まいながら岡崎文化及び本格的なフレンチ料理を堪能できる宿泊施設></p> <p>「キュイジーヌ・ジャパン」がテーマの本格レストランを看板にした宿泊施設「OKAZAKI オーベルジュ」(セミラグジュアリーグレードホテル)を導入します。シンプルな中にも贅を尽くした空間構成及びデザインに努め、大きな窓から緑の情景を感じられるテラス付きの広々とした客室で旅の疲れを癒し、地域との触れ合いを感じられる新たな宿泊機能を創出します。</p> <p>また、レストラン・カフェと連動し、世界料理オリンピック銀メダリストのシェフによる地産地消フレンチのお料理を提供いたします。また、岡崎の食文化を伝える取組みや、有機野菜・朝摘み野菜を使用した朝食などを提供すると共に“出会いの駅おかざき推進協議会”と協働して、伝統技能や職人スキルに触れ親しむオプショナルイベントなども展開します。</p> <p>宿泊施設の部屋数は10室となっており、約45m²の広さを予定しております。</p>	24時間営業	定休日：火曜日 ・祝日は通常営業 ・火曜日が祝日の場合は翌日休業

(1) 施設ゾーンと運営内容 ③

◆施設運営表

施設	ゾーン	運営内容	営業時間	備考
誘導施設	駐車場	<p><駅利用者の利便性向上のためのパークアンドライドと誘導施設利用者専用駐車スペースの確保></p> <p>駅利用者の利便性向上のため、パークアンドライド利用できる一般駐車場10台分を用意致します。また、誘導施設利用者専用の駐車場71台分を以下のように整備致します。</p> <p>パーク&ライド 10台【ラップ式】 時間使用：30分 100円（終日）／1日 800円（24時間最大料金） ※平日・休日同料金 ※最初の20分は無料</p> <p>誘導施設利用者専用駐車場 71台【ゲート式】 時間使用：30分 300円（終日）／1日設定なし（宿泊者及びブライダル・パーティー利用者は無料） ※平日・休日同料金 ※誘導施設利用者以外の方の使用はお断り致します（入口看板にて明記いたします） ※施設利用500円毎に30分無料チケット有り</p>	24時間営業	定休日：無 ※オープン後は利用状況に応じて料金変更を行います
駐輪場	自転車専用駐輪場 原動機付自転車専用駐輪場	<p><岡崎駅前の必要機能として安全で使いやすい駐輪場を運営></p> <p>岡崎市の市民の駅利用の利便性を向上させる安全で使い勝手の良い駐輪場を運営いたします。自転車1,653台、原動機付自転車230台の駐輪場は公園内に整備された屋根付通路により、駅から駐輪場まで雨に濡れず行くことができます。</p> <p>また、24時間対応のサポートセンターにより管理されているため、お客様に負担のない体制を構築しております。</p> <p>グッドデザイン賞を受賞した料金徴収機を設置し、電磁ロック式ラックは弊社の最新型であるBロックを導入します（定期利用エリアのラックは異なります）。</p> <p>また、体のご不自由な方の優先エリアとしても対応可能であり、バリアフリー対応のGBロックを導入します。</p> <p>電磁ロック式ラックを使用する一時利用のエリアを対象にスマートフォン対応の満空情報案内システムを提供致しますので、駐車したい場所の入庫状況、空き状況を確認することができます。インターネット上に満空状況を確認できる駐輪場専用サイトがあります。</p>	24時間出入り可能	定休日：無

(2) 誘導施設の運営方針と運営体制

プロフェッショナル人材の配置

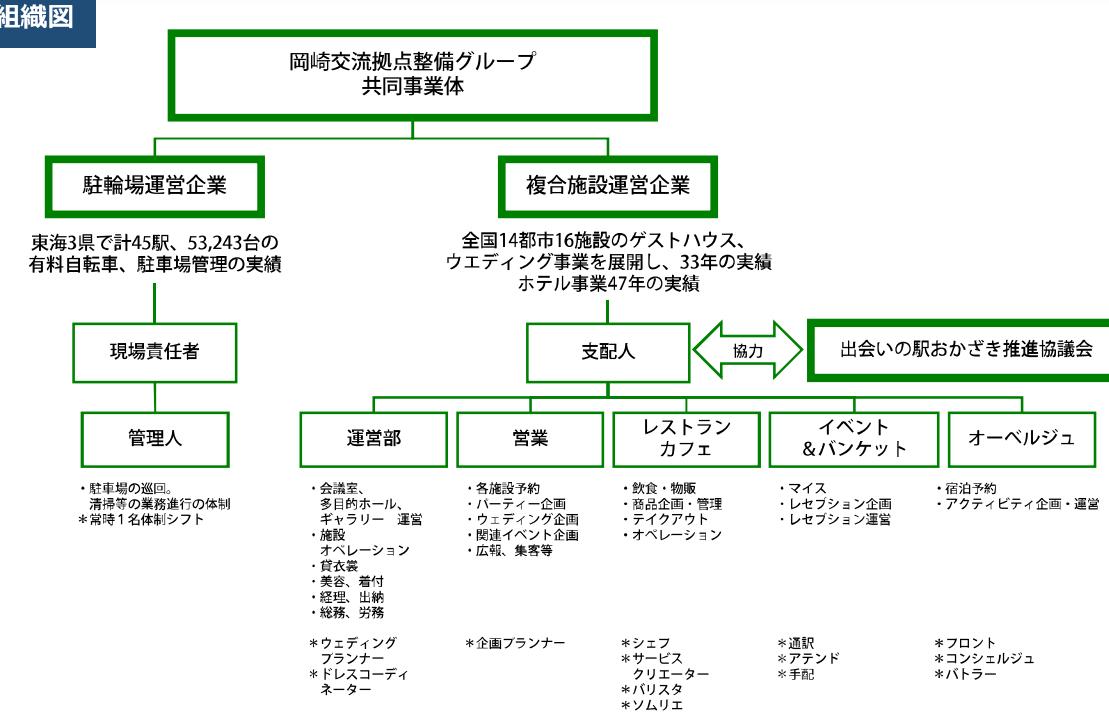
<徹底したおもてなしの品質管理>

私たちは「OKAZAKI STATION PARK CITY」の管理運営者として、岡崎駅周辺地区を象徴する空間・施設を預かる自覚と、おもてなしのプロとしての自覚を持ち、所作・言動、要望・ご意見対応、トラブル・クレーム再発防止措置等、利用者・来場者本位のサービスを徹底することが極めて重要であると考えています。現場のスタッフ・アルバイトまで含めた、継続した意識改革を促す、心と絆を通わせる研修を定期的に実施します。

<運営体制>

施設運営に関して、岡崎市の様々な方々との協働によって事業を進めますが、私たち単独企業による一元的な運営体制の下で実施します。そのことで、実施主体・責任所在が明確な私たちの運営体制は、柔軟で迅速かつ円滑な運営が可能です。

また、施設運営責任者として支配人、各施設それぞれに専任の責任者を配置するとともに、世界で活躍するプロフェッショナル人材（資格・受賞歴保持者）を配置し、高品位・高品質でエンターテイメント性のあるサービスを提供し続けます。

組織図**新しいコンテンツ機能による誘客促進**

<時間消費できる滞在機能の提供>

「市の玄関口にふさわしい“OKAZAKI STATION PARK CITY”は、市民や駅利用者の回遊性向上し、主に、以下の3つの視点から賑わいの創出に寄与します。

■新たな宿泊機能・商業関連サービスによる誘客促進

岡崎市屈指の利用者満足度・話題性を追求・実現し、岡崎市内における宿泊の新たなステータス向上に貢献することで、訪れる要人・VIPの方や県内外からの宿泊客を着実に増加させることに寄与します。

■岡崎駅周辺にイベント機能を持つことによる誘客促進：癒し・交流・感動

唯一の緑の情景に溶け込む水辺のロケーションと国内屈指のブライダルサービスを提供する大型のイベント施設を持つことで岡崎市内はもとより、三河エリアからも新郎・新婦様及びその大切なお客様をお迎えし、賑わいの創出に寄与します。

■駅利用者や周辺拠点利用者の利便性を高める空間提供による誘客促進

駅直結の利便性を活かした、開放感溢れるパークテラスや水辺に癒されるレストラン&カフェ、イベント施設などを整備し、岡崎駅周辺の新たな癒し・交流・感動スポットとして確立することで、来街者や生活者の滞留スポットの増加や滞留時間の増加に寄与するとともに、その評価・口コミなどを通じた新たな顧客誘客に寄与します。

«年間来場者数» (試算) (単位:人)		
宿泊施設	宿泊者 10室×2人×280日×稼働率90% = 5,040人 催事購入 (御節、クリスマスケーキ等) 950人	5,990
ブライダル施設	出席人数16,450人 (年間235組×1組平均人数70名) + 式場見学者1,180人 (590組×2人 ※成約率40%) + 親御様打合せ940人 (235組×4人)	18,570
カフェ・レストラン施設	レストラン18,200人 (年間営業日280日×1日利用者数65人:席数100席) + テイクアウト/カフェ56,000人 (年間利用日数280日×200人 (駅利用者20,000人×1%))	74,200
ホール・多目的ホール・パーティー施設	15,120人 (年間216件×平均人数70名)	15,120
駐車場	3,285人 (年間328.5日利用×10台)	3,285
計		117,165

<岡崎の伝統を継承する国内外ネットワークの誘客・交流>

“出会い系の駅おかざき推進協議会”に入会することで、“南端の交流拠点”が舞台となる機会が増え、岡崎市内の文化人や職人、伝統産業の担い手などが行き交うことで、彼らの有する国内外のネットワークから、この場に訪れる方々が誘客される可能性も広がります。このような創造的な場・仕組みが岡崎駅に生まれることで岡崎駅周辺のブランド力が醸成され、誘客・交流の好循環が生まれます。

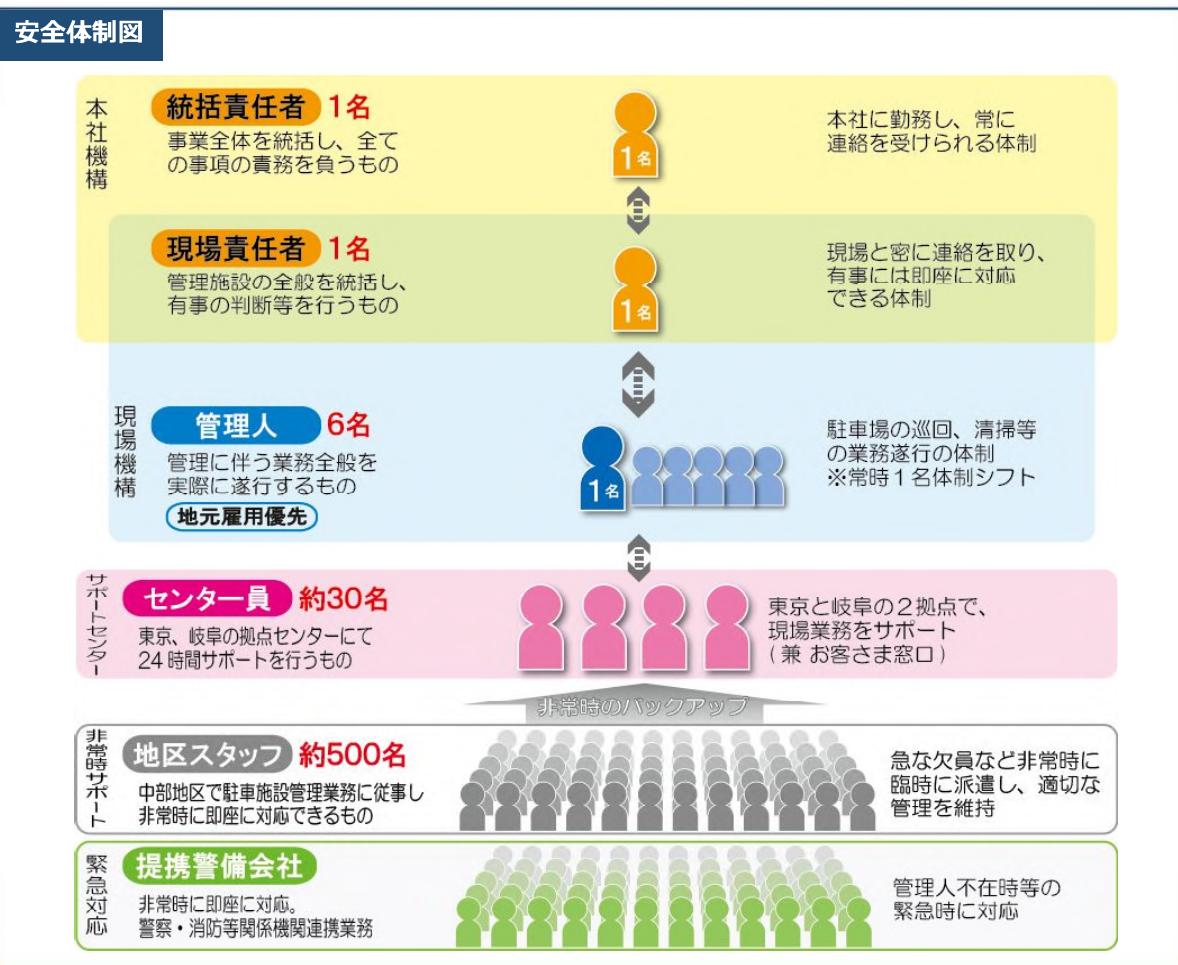
(3) 駐輪場の運営方針と運営体制

安全重視の運営体制

今回の管理運営においては、箇所数、施設規模を踏まえると、コンパクトでシンプルな管理体制を基本に、24時間対応サポートセンターで現場をバックアップする体制が望ましいと考えます。その安全体制は下記図に示す通りです。現場職員については地元の方の採用を中心として、地元雇用の創出につなげていきます。尚、緊急時等で急なスタッフの増員が必要となつた場合でも、弊社が管轄する管理事業の経験を有する約500名の豊富なスタッフを活用し、即座に対応することができます。

※管理人の勤務時間 6:30～11:30、15:00～20:00（2人交代制）

※夜間対応の警備会社は岡崎市内に待機所のある業者を検討しております

①24時間対応サポートセンター**②地元雇用****24時間対応サポートセンターにより管理された駐輪場****<当駐輪場運営企業サポートセンターの設置>**

自転車駐車場専用サポートセンターを当駐輪場運営企業で有しており、管理人が不在の時でも24時間365日お客様に負担のない体制を構築しております。

※この駐輪場における自転車及び原動機付自転車の盗難・破損・事故等の責任は負いかねます

<緊急対応について>**・監視カメラ**

サポートセンターで監視カメラ映像を随時確認し、不審者などを発見した場合は、料金徵収機から声掛けなどを行い、警告することができます。

・サポートセンターから遠隔でのお客様対応が可能

料金徵収機に設置してある問い合わせボタンと搭載カメラにより、サポートセンターから直接対応することが出来ます。車両の入庫状況も常に管理しており、緊急の場合の遠隔操作や異常の確認をすることができます。

<広報・啓発>

駅周辺（駅前広場、ロータリー及び駐輪場までの動線上）の自転車・原動機付自転車利用者に対して駐輪場についての広報を行い、放置自転車対策としての啓発活動を行います。

・ポスティングツール

駅周辺の自転車・原動機付自転車に対して、ハンドルに直接案内をかける事により、確実に情報をお伝えいたします。

・販促用ティッシュの配布

駅とその周辺施設をご利用される方に、有料化開始日や、放置禁止区域などを記載したチラシとティッシュを配布いたします（岡崎駅周辺）。

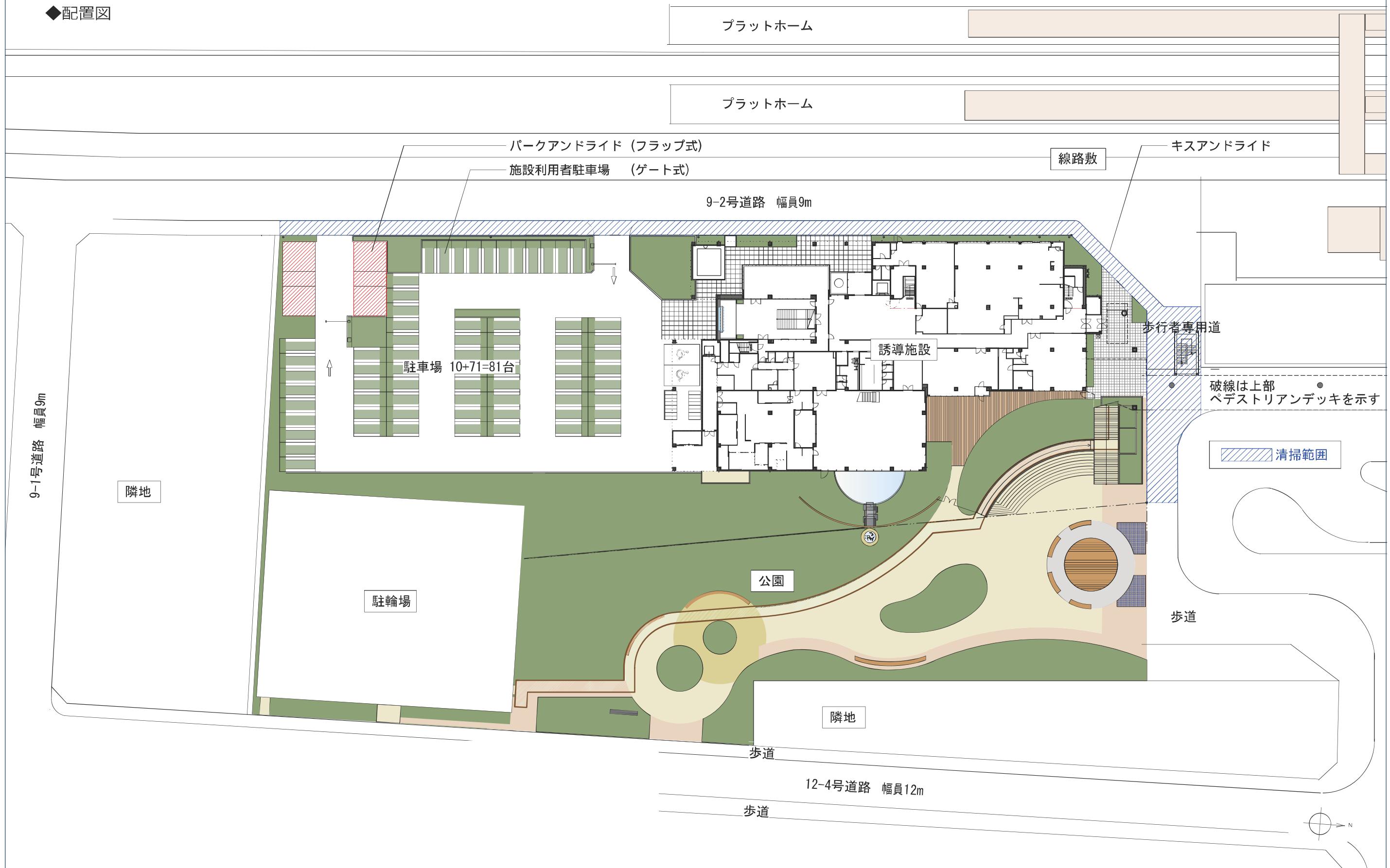
・ポスター、チラシ掲示

協議の上、駅構内にポスター、チラシを掲示・配備させていただくと共に周辺の学校や公共施設等にも掲示をお願いさせていただきます。

・オープニング利用案内啓発キャンペーン

有料化開始時期は利用案内を行なうスタッフを増員し、初めて有料自転車駐車場をご利用されるお客様に丁寧にお伝えし、慣れていただけるよう集中的に実施いたします。

◆配置図



◆平面図（駐輪場1F）

□駐輪場要求水準

自転車: 600 × 1900
通路幅: 1.5m以上
1,900

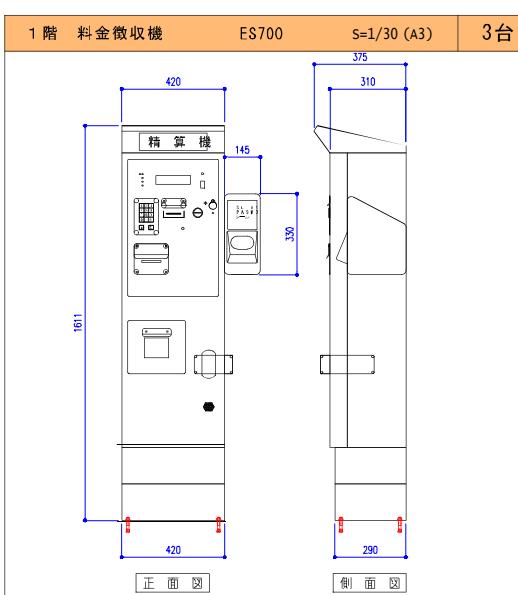
原付: 840 × 2000
通路幅: 1.8m以上
2,000

自転車数 1630台 以上
原付 230台 以上

- ・防犯カメラ: 死角の無いように配置
- ・場内放送設備: 拡声器を配備
- ・非常通報装置
- ・駐輪場2Fに管理人室につながるインターホンを1台設置
- ・管理人室への通話装置
- ・駐輪場2Fに管理人室につながるインターホンを1台設置
- ・平均水平照度: 100ルクス以上、階段等50ルクス以上確保
- ・安全・誘導サイン: 利用者の見やすい位置に設置
- ・貸出用空気入れ、簡易修理工具等を管理室に配備

□駐輪台数・原付台数

	1階	2階	合計
原付	230	230	≥230
自転車	470	1183	1653 ≥1630



□建物概要

用途地域: 商業地域 防火地域: 準防火地域

建築用途: 自転車駐輪場

構造規模: 鉄骨2階建

敷地面積: 1,878.79m² 568.33坪

1階床面積: 1,399.20m² 423.26坪

2階床面積: 1,399.20m² 423.26坪

延べ床面積: 2,798.40m² 846.51坪

容積率: 148.95%

建築面積: 1,437.36m² 434.80坪

建蔽率: 76.51% 建築高さ: 7.2m

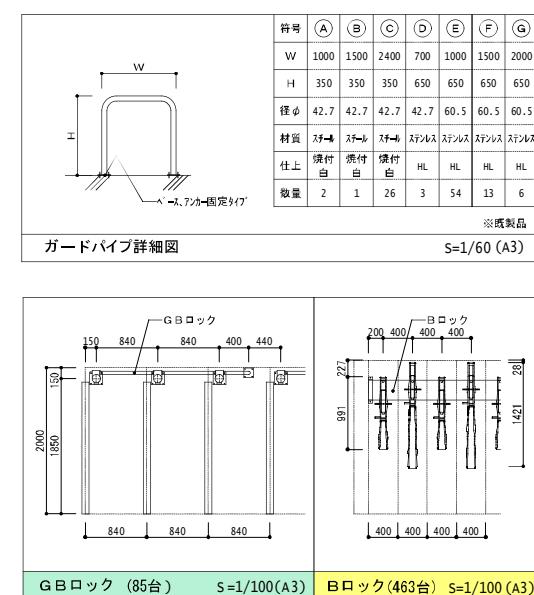
○耐火建築物、延焼ライン内防火設備、

面積区画 緩和

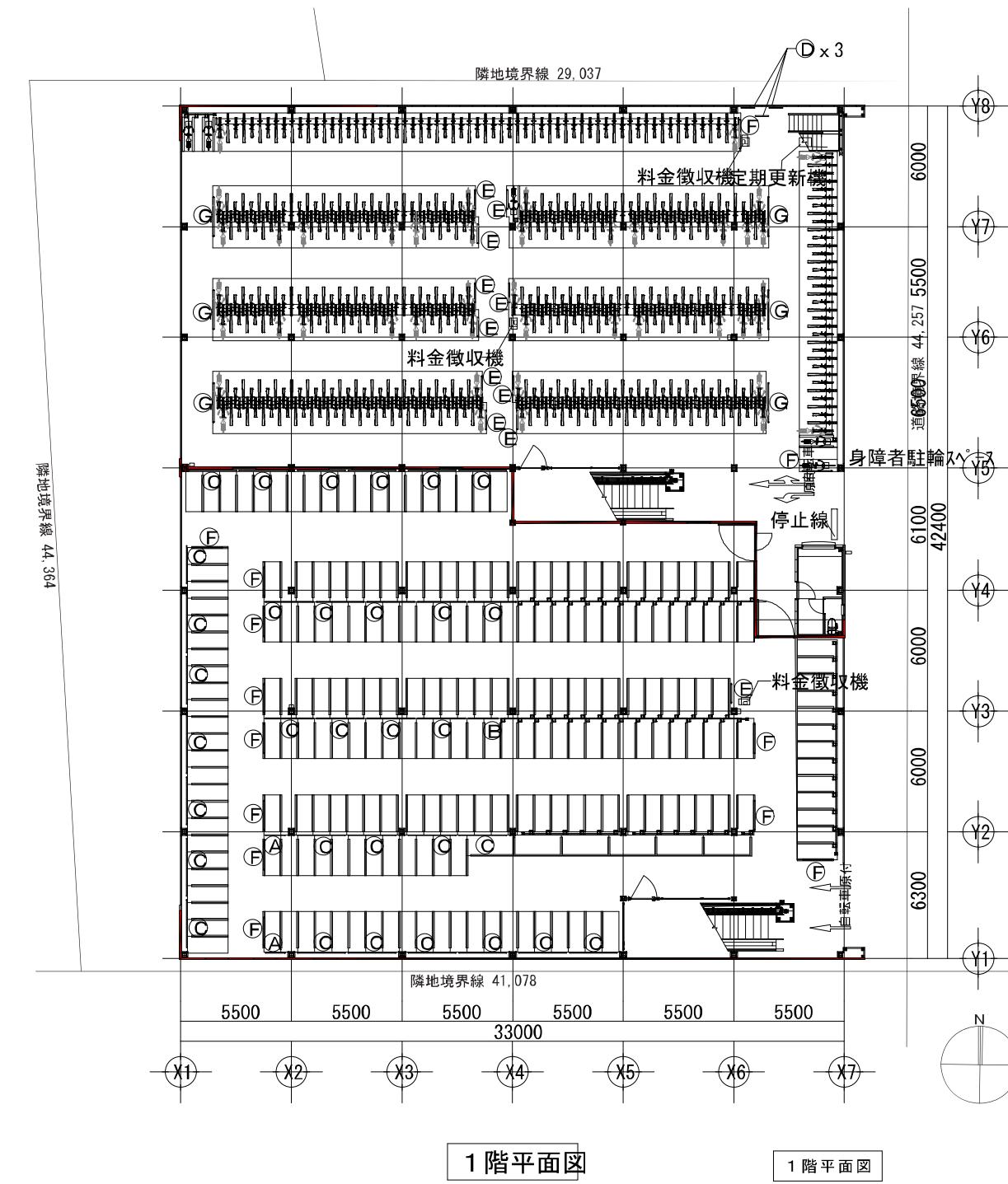
独立した自走式自動車車庫の取り扱いについて
H14.11.14 国交省住宅局建築指導課
日本建築行政会議

・準耐火建築物D-2

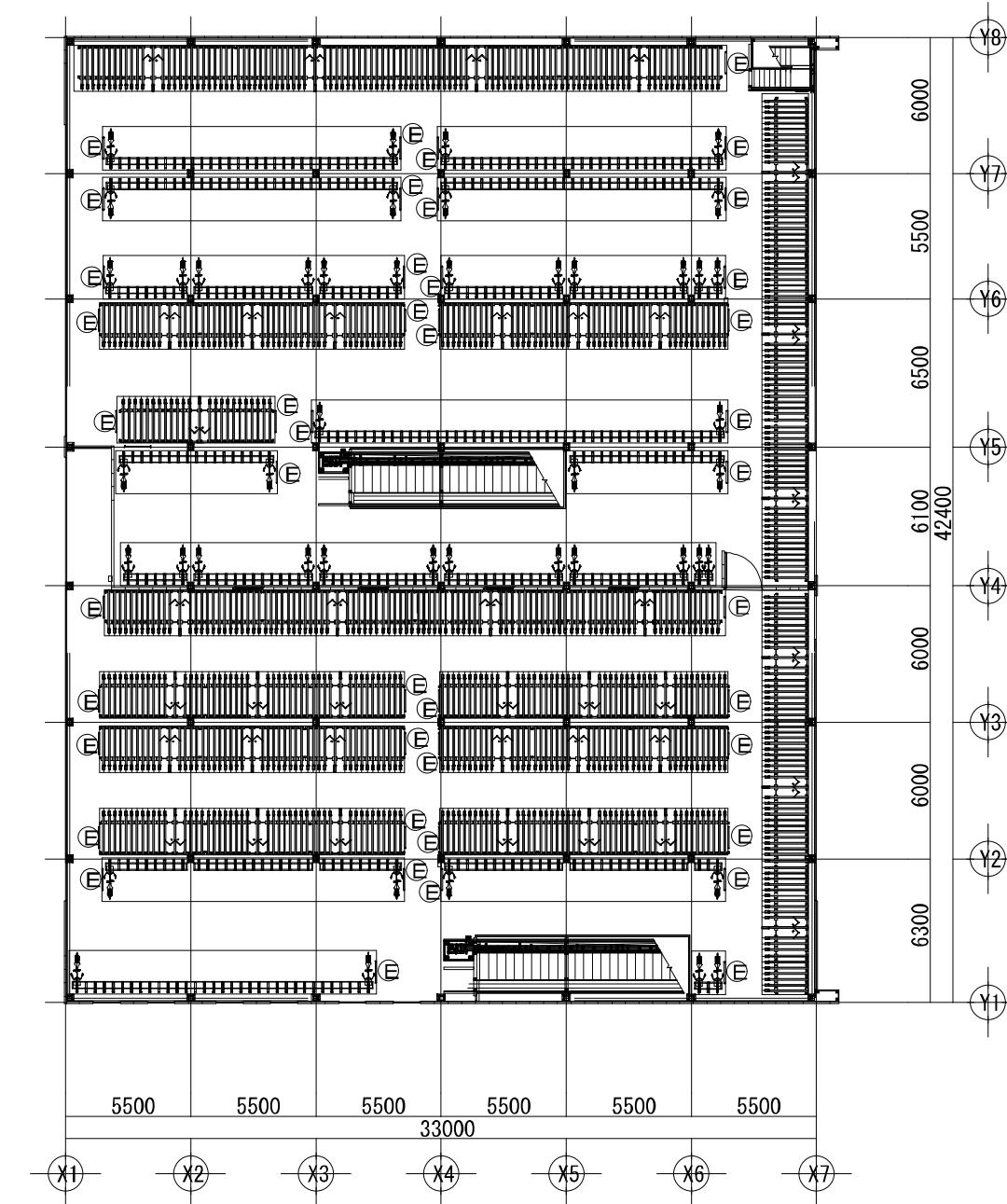
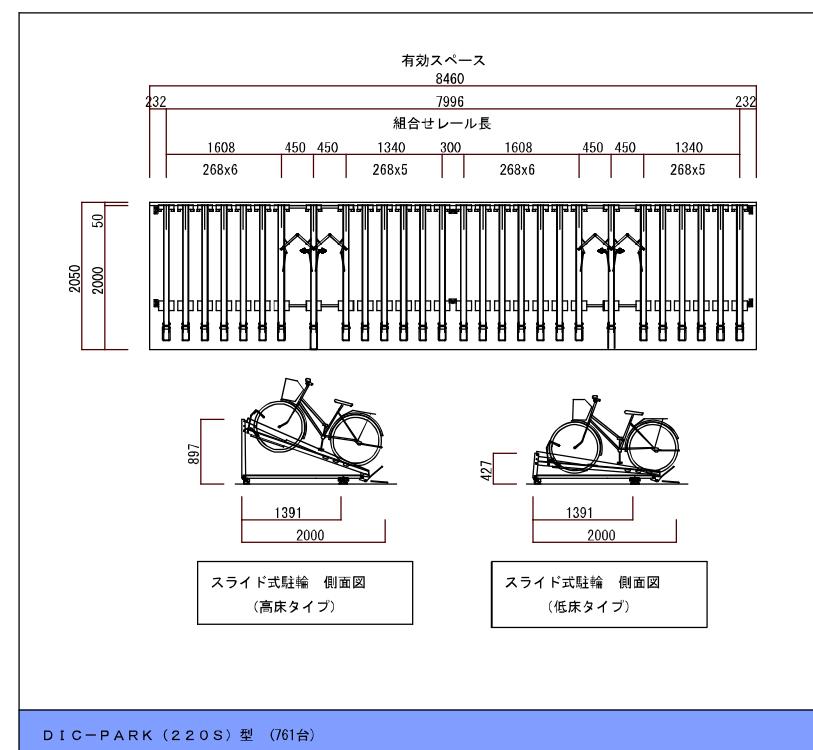
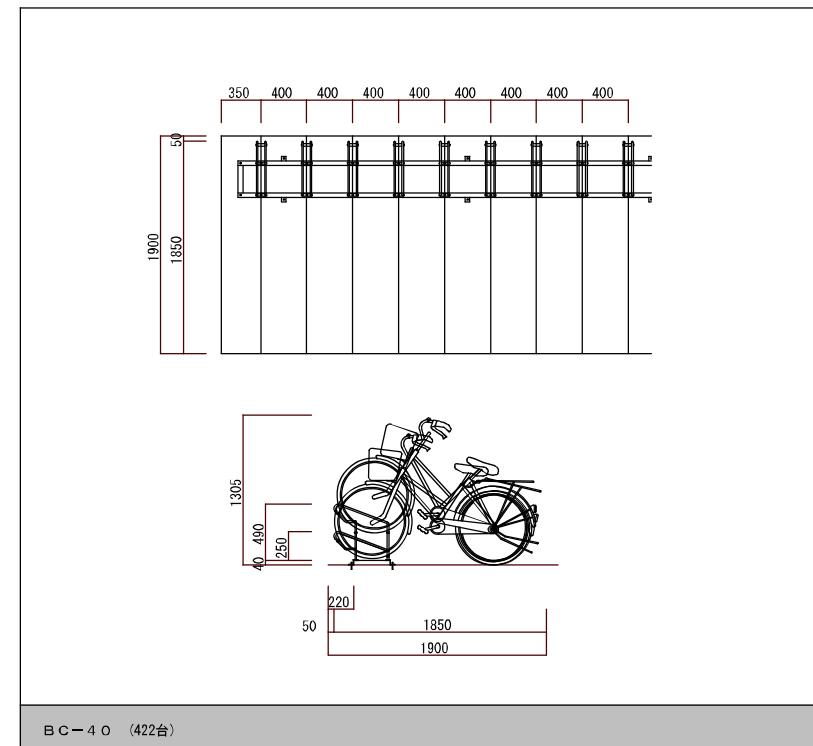
- ・開口部には防火設備を設けないこと
- ・隣地境界線より50cm以上の距離を確保
- ・高さ1.5m以上の防火塀(準不燃材)を設ける
- ※ただし、1m以上を確保した場合は不要
- ・各階床面積の5%以上を上部開放(50cm以上)



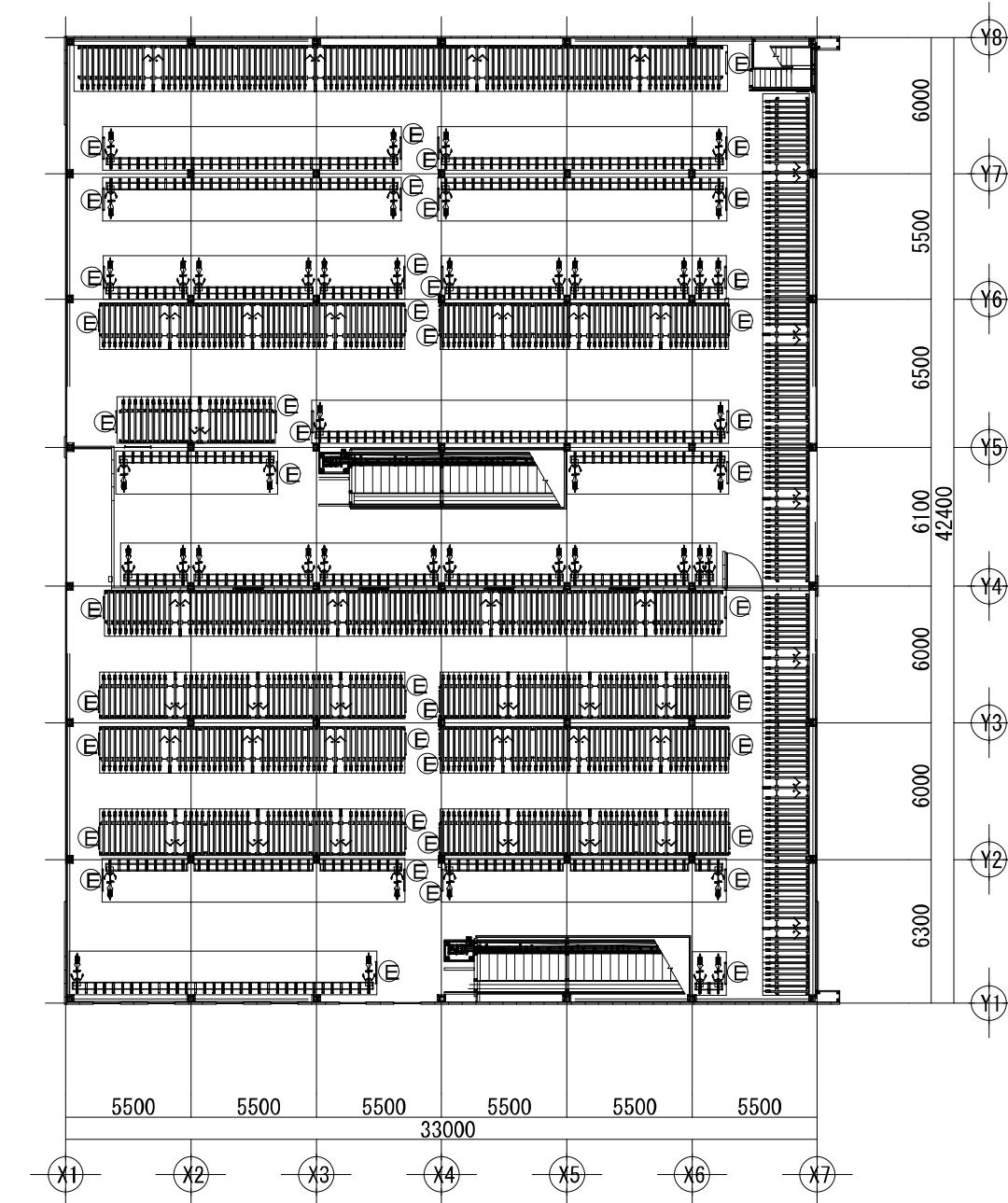
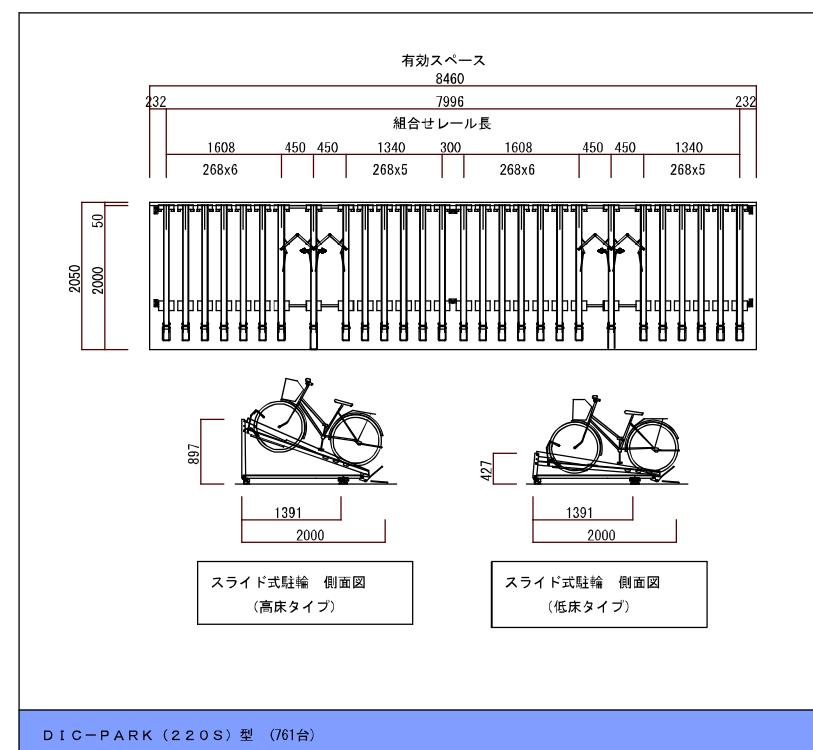
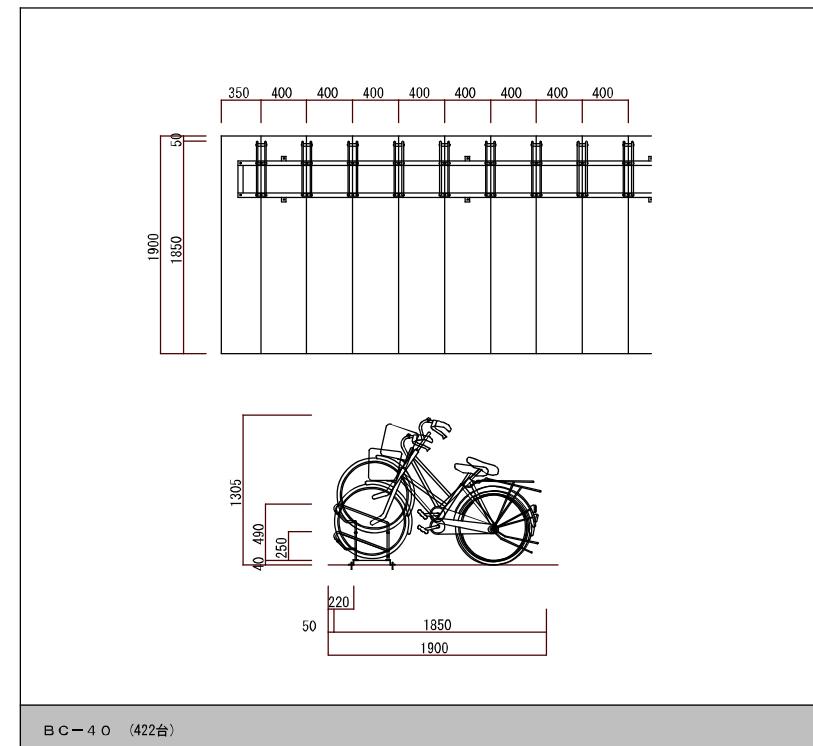
・身障者駐輪スペースとして2台分整備いたします。
こちらのエリアは平置きエリアとして整備し、
ラックは設置いたしません



◆平面図（駐輪場2F）



◆平面図（駐輪場2F）



(1) (仮称) 1号公園のゾーニング

◆事業区内をつなぐ緑豊かな公園

市民の憩いの場となるシティガーデン

公園全体図



(2) 修景施設の計画と維持

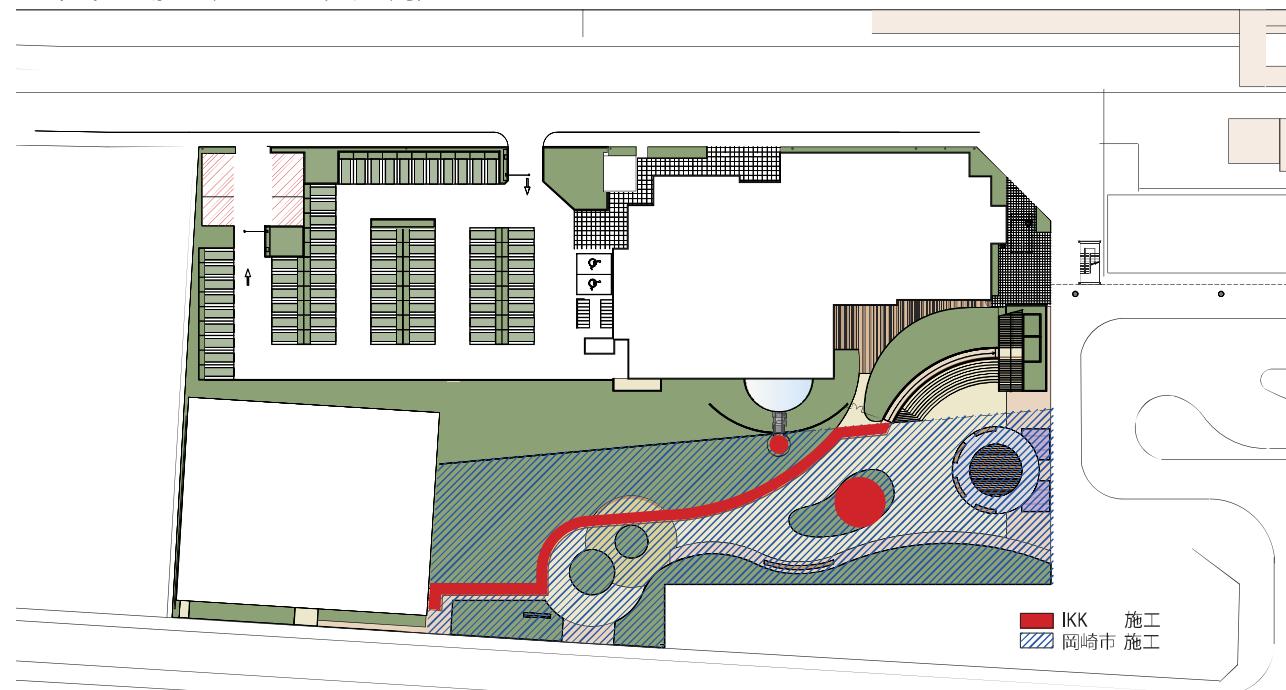
◆公園の情景を作る計画として、入口を彩る段状植栽、シンボルツリー、噴水の設置を行う

(3) 公園の顔づくり

- ◆イベント広場に面したすり鉢状の緑化壁を兼ねたスタンドベンチを設置し、市民の皆様に自由にご利用頂けるよう年中開放する
- ◆段状植栽から低木・中木・高木を情景豊かに配置したランドスケープをつくる
- ◆駐輪場へのアプローチ動線として屋根付通路をつくる。屋根付通路にはつる性植物を植樹
- ◆公園施設の計画

	岡崎市設置	IKK設置
園路広場	園路、広場	園路
修景施設	植栽、芝生	植栽(シンボルツリー・つる性植物・噴水)
休養施設	ベンチ	屋根付通路
管理施設	さく、照明施設、水道	—

(4) 施工区分図 (公園内)

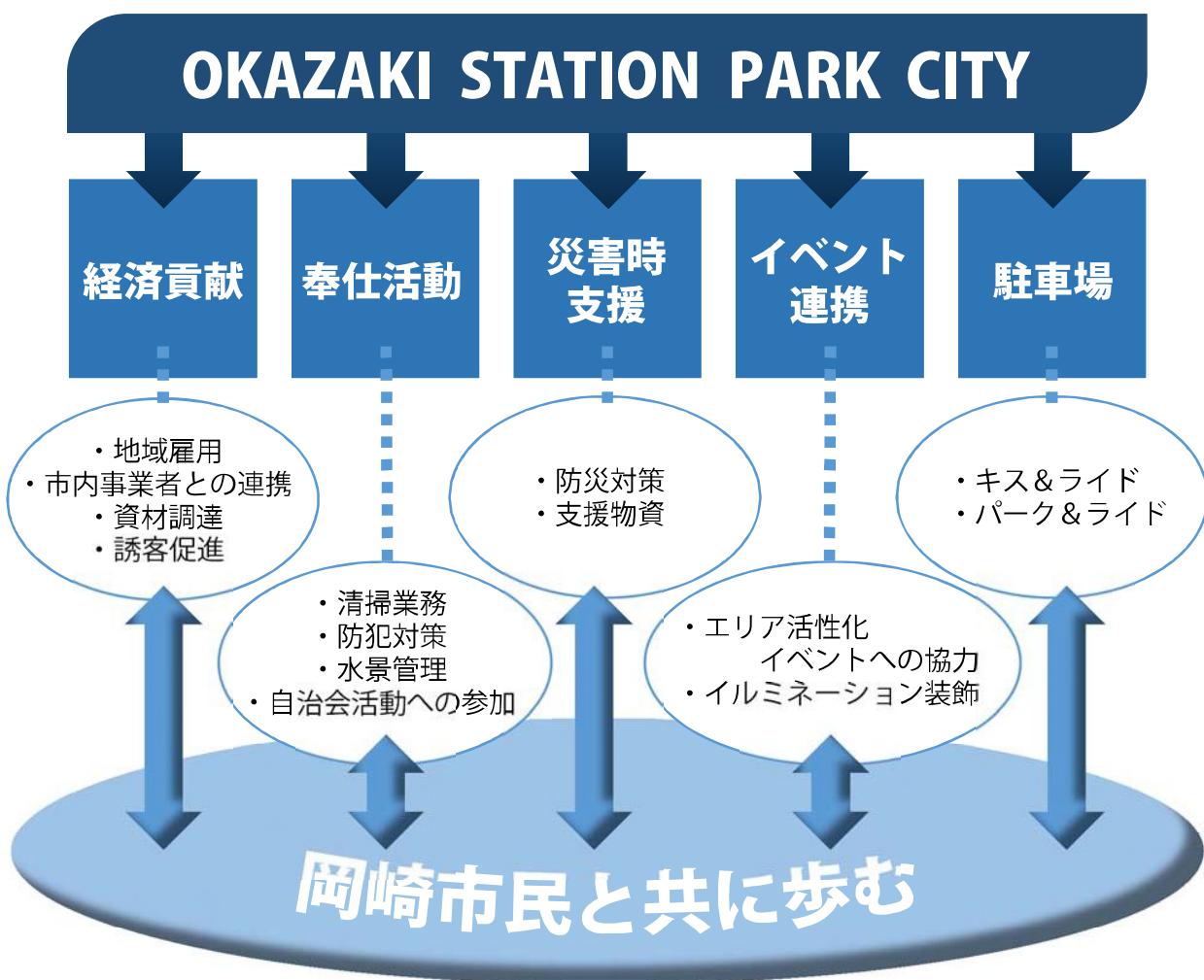


地域と連携した、幅広い社会貢献

<岡崎市民と共に歩み、地域に根ざした貢献を継続>

公園及び事業区域を含めたOKAZAKI STATION PARK CITYは地域に開けた施設を目指しています。

地元への経済貢献をはじめ、奉仕活動や災害時支援、まちづくり団体と連携したイベントへの協力、利便性向上を図る駐車場など、岡崎市民と共に歩み、地域に貢献できるよう努力します。



<地域と共に>

当事業体は「出会いの駅おかざき推進協議会」への入会意向表明書を提出済みです。
「おかざき駅前ゼミ」イベントへ参画し、「岡崎えきまえ発展活動支援」の一環として防犯・清掃活動など、地域活動に積極的に関わってまいります。

(1) 経済の貢献

地元企業を積極的に取引先企業として優先的に協業

<資材調達>

開業における協力社として岡崎市に本社を置く企業を優先的な資材調達先とします。

地域で必要な人材を中心・長期的な視点で育成

<開業時の地元採用>

開業1年前の準備室設置に5～10名を採用、半年後より大量採用します。弊社の基準に則り、教育期間を設けます。1年後の開業時より適宜採用。

<積極的な地元新卒採用>

弊社の経営理念のもと、中・長期的な視点で必要な人材を確保するため、地域での雇用を行います。特に岡崎市内の大学（4校）、短期大学（3校）、専門学校（8校）へ積極的にリクルーティングを行い、優先的に採用します。

雇用計画	<input type="checkbox"/> 2017年 4月新卒採用	10名
	<input type="checkbox"/> 2018年 以降 毎年	5名

<採用基準>

弊社の規定に則り、採用基準を定めます。
長期視点の人材育成によりステップアップを目指します。

雇用形態別基準

社員	年収設定	270万～900万
契約社員	年収設定	230万～360万
パート	時間給設定	850円～1700円

(2) 奉仕活動

<事業区域の清掃業務>

駅前エリアの美観を保ち、治安維持を推進するために事業区域だけでなく、駅前広場・ペデストリアンデッキを含めたエリアを毎朝弊社スタッフにて清掃業務を行い、地域の環境美化に努めます。

※上記エリアに関してましては、P8、P10図内に範囲を記載しております

<地域支援>

児童生徒の豊かな読書活動に役立てていただくために岡崎市内小中学校へ図書寄贈（200万相当）いたします。

(3) 災害時の支援

◆日頃から備える防災対策

災害時の安全確保と食料提供

<災害時食料提供への努力>

災害時の一時滞在場所として提供し、かつ、最大収容人数（450名）×3日分の災害時食料提供を目指します。

<社会的責任を自覚し、災害に備えます>

岡崎市防災基本条例に基づいた対策・支援に努めます

- ・災害時避難スペースとしてイベントホール／ロビーなどを大人数収容場所として活用します。
- ・避難に関する情報が提供された際は、速やかに応じ、迅速かつ円滑に避難できるよう日頃から必要な対策を備えます。
- ・災害時における初期消火、救難・救助、応急手当、避難誘導その他の初期活動を積極的に行うための準備に努めます。
- ・施設内の避難路確保など、来訪者や周辺住民の安全の確保に配慮します。
- ・地域で行う防災訓練への参加・協力に努めます。
- ・駐輪場内に保管する専用自転車を帰宅困難者へ無償で貸出いたします。

専用自転車はシティサイクル型の自転車を配備する予定であり、通常時は駐輪場内に保管し、駐輪場の利用状況を確認しながら設置できる場所を検討する為、1年で1台ずつ配備し、最大5台まで配備をする予定です。

自転車の整備につきましては管理人による月1回の点検（空気入れ、パンクの確認）を行います。

(4) 地元イベントとの連携

◆地域に開けた施設の活用

エリア活性化イベントへの協力

<まちづくり団体と協同して地域の振興に努めます>

当事業体は「出会いの駅おかざき推進協議会」に入会し、「おかざき駅前ゼミ」イベントへの参画や地域活動に積極的に関わってまいります。スプリングフェスティバルや盆踊り等、地元に定着化した地域の潤いと絆を大切にするイベントを地元のまちづくり団体と一緒に行います。

エリア活性化イベント

通年

- ・ファーマーズマーケット（毎月第一・第三土曜日）
- ・駅前ゼミ

春

- ・スプリングフェスティバル
- ・花の街づくり活動

夏

- ・シビックセンター夏祭り
- ・駅前まちかどミュージアム
- ・岡崎ジャズストリート

秋

- ・聖夜の小路 冬のお楽しみイベント

冬

当事業体イベント協力

- ・地産地消マルシェ出店
オリジナルメニュー
やスイーツを販売
- ・スイーツコンテスト開催
- ・カフェの夜間営業
・イルミネーション装飾
- ・多目的ホールでのコンサート開催
- ・イルミネーション装飾

一部施設を開放して行う季節装飾

<公園・駅前の賑わい創出>

スタンドベンチやイベント広場一部（IKK敷地）を開放し、（仮称）1号公園や駅前広場と連動した季節装飾イルミネーションを行うなど、地域イベントに協力的な活動を行います。

5 地域への貢献として実施する内容

[15/17]

(5) その他

◆駐輪場整備による効果

放置自転車解消と撤去業務の削減

<放置自転車対策>

対策として場内にて啓発活動を行い、地域の治安向上に寄与します。放置自転車の判断としては、葛井株式会社が運営する既存駐輪場での対応として7日～10日程連絡のないまま放置されている車両や定期の期限が切れている車両を長期駐輪自転車と判断し、撤去の対象としておりますが、日数・撤去の方法等については、岡崎市安全安心課様と協議をさせて頂きたいと考えております。また、同様に周辺の放置禁止区域の指定等に関しましても、安全安心課様と協議させて頂きたいと考えております。

- ・自転車盗難防止キャンペーン
頻発する自転車盗難撲滅のため、自転車駐車場をご利用の皆さんに、自転車盗難への警戒、「ツーロック」の徹底を呼びかけ、犯罪防止に努めます。

岡崎市経済の起爆剤

<ハレの場から創出される経済効果>

人口・世帯数が増加している岡崎市では結婚やお祝い事の需要も高まっていると考えられます。当計画により周辺にはない大人数を収容できるイベントホールを有し、慶事を岡崎市内で行うことで、近隣エリアへの集客機会流出を抑えることとなります。

得られる3つの経済効果

- ①2次会・3次会による市内飲食店の利用増加
- ②宿泊ホテルの利用増加
- ③来訪者の交通機関利用増加

当計画は上記のような岡崎市の経済効果アップの起爆剤になります。

コミュニティサイクル（シェアサイクル）への取り組み

<新しい自転車の使い方によるまちの賑わいづくり>

コミュニティサイクルとは、1台の自転車を皆で共有して利用する、新しい自転車の使い方です。街のなかにあるステーションで自転車を『借り』て、移動に使ったら最寄りのステーションに『返す』。これを皆で繰り返すことで、街なかに自分の自転車がなくても、自由に自転車が利用でき、まちの賑わいづくりや自転車から公共交通＋コミュニティサイクルへの転換が期待できると考えています。今後調査を行い、実施に向けて検討して参ります。

コミュニティサイクルの実施については貴庁との協議が必要と考えております。その拠点に関しましても、複数設置が必要であり、貴庁や各施設等との協議が必要です。また、拠点に返却されていない自転車に関しては、遠隔により利用記録を取得しておりますので、該当自転車を使用されていた利用者様に電話等にて連絡を行い返却を促します。

料金の支払いについては、交通系ICカードでお客様に利用登録をして頂き、交通系ICカード又はクレジットカードにてお支払が可能です。料金に関しては、こちらも貴庁との協議で決定したいと考えております。

6 施設共用開始までのスケジュール

[16/17]

(1) 開業までのスケジュール

項目	2016年												2017年												2018年		備考
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月			
事業全体			事業実施協定の締結								平成28年9月定例会議会の議決									開業							
												公正証書															
											開業準備室開設																
											岡崎駅前																
												【出会いの駅おかざき推進協議会】との協議開始															
設計・関連調整			事前協議			公園課との調整など																					
			基本設計	調整	実施設計		調整				建築申請																
複合施設工事																											
多目的ホール イベントホール																											
駐輪場																											
特記	【スケジュール及び諸費用は下記事象により流動的となります】																								イルミネーション		
	①開発申請対象となった場合 ②土壤汚染対策法対象となった場合 ③地盤不良の場合 ④地中障害物等発生の場合 ⑤行政協議、指導により計画修正等が発生した場合 ⑥各クリティカルにおいて遅延が生じた場合																										

<誘導施設着工予定日> 2017年 1月下旬予定

<駐輪場 着工予定日> 2017年 1月下旬予定

<誘導施設竣工予定日> 2017年 9月末予定

<駐輪場 竣工予定日> 2017年 5月末予定

<誘導施設供用開始予定日> 2017年10月中旬予定

<駐輪場 供用開始予定日> 2017年 6月30日

<解体期間> 2046年11月～2047年 1月予定

<事業終了予定日> 2047年 1月予定

※工事状況により、竣工日、供用開始日を前倒しする可能性があります。

(1) 工事中の環境保全対策について

本事業では、工事にあたり、周辺環境の保全に配慮し、以下に示す措置を講じます。

①交通安全対策

- ・工事車両出入口には、交通整理員を適切に配置し、通行者の安全を確保致します。
- ・工事車両の運行に関しては、交通法令を遵守し、交通安全に注意致します。
- ・一般道路での駐車、待機は行わず現場内の待機を行います。
- ・工事現場から一般道路に出る箇所は、交通整理員を配置し、交通の円滑化と安全を図ります。また、道路の汚損等により事故の無いように清掃員を、必要に応じて配置します。
- ・工事関係者、作業員の通勤時の運転について、道路交通法の厳守とマナーを守った運転を教育・指導致します。

②騒音・振動対策

- ・可能な限り排出ガス対策型、低騒音・低振動型の建設機械を採用し、騒音・振動の発生を抑制致します。
- ・建設機械の使用にあたっては、点検・整備を十分に行います。
- ・建設機械の運転は丁寧に行い、空ぶかし等は行わないように致します。
- ・資材等の運搬車両は、一方通行を原則とし、交通量の分散に努め、走行時には低速度走行を行います。

③粉じん防止対策

- ・粉じんが発生する作業については、適時散水など必要な措置を行い、粉じんの飛散防止に努めます。
- ・資材等運搬車両出入口には、土落し施設を設けて、タイヤに付着した土を落す措置を取ります。

④水質汚濁防止対策

- ・工事着工までに、矢作川沿岸水質保全対策協議会と事前協議を行い、所定の指導に準じて工事を行います。（汚濁防止対策の手引きを参照いたします）
※矢作川に工事の濁水は流入しない為の対策を指導の基で講じます。

⑤排出ガス対策

- ・建設機械については、排出ガス対応建設機械を可能な限り使用致します。
- ・工事に使用するディーゼル自動車は、粒子状物質規制に対応した車両を使用致します。
- ・場内待機中の建設機械や工事車両は、アイドリングストップを指導致します。

⑥現場作業環境の整備

- ・作業箇所、資材置き場などの資機材は整理整頓を行います。
- ・現場周辺の清掃を適宜行い、土砂等の飛散を防ぎます。
- ・喫煙の場所を指定し、指定場所以外では、火気厳禁を徹底致します。
- ・週1回、一斉清掃の日と定め、現場周辺のゴミや空き缶を収集し、周辺の美化に努めます。
- ・工事中の発生ゴミ及び廃棄物については、法令を遵守し、分別回収に努めます。また再利用が可能なものは極力再利用し、現場から排出されるゴミが出来る限り少なくなるような処置を行います。
- ・工事中の作業員は、作業所内・外の行動について、周辺環境・住民の方々に迷惑を掛けない様にマナー等の教育実践に周知徹底し作業に努めます。

⑦災害時の対策

- ・地震等の予知情報が発令された際は、直ちに作業を中止し、建設機械等を安全な場所に退避させ、作業員を避難場所に避難させます。
- ・地震等の発生後は、現場及び周辺の巡回等に努めます。
- ・被災者がいる場合は、現場で出来る処置を速やかに行い、関係機関に連絡し救急隊を待ちます。
- ・工事の再開は、危険状態が回避され、現場内の巡回・点検を行い、安全を確認した上で着手致します。

⑧施設建設に起因する周辺環境への対策について

- ・土地の調査、施設の新築工事及び施設運営に関して、誠意をもって近隣住民への周知、説明を行い、紛争等が生じた場合も、事業者グループの責任と負担において対応いたします。

⑨その他の対策

- ・工事用地内への工事関係者以外の立ち入りを禁止徹底致します。
- ・工事用地内への不法投棄等を防止する為、フェンスの設置や巡回・点検を定期的に行います。
- ・工事の施工業者決定後、速やかに、工事業者名を岡崎市様にご報告いたします。
- ・工事施工業者へは、当該工事中の環境対策についての内容を、確実に伝え、周知徹底する事と致します。